



怪人騒動が  
日常茶飯事の  
この町だが

警報ってのは  
余程のこと  
じゃないと  
出さないんだ

今頃みんなの  
スマホが  
ピーピー鳴って  
大騒ぎだろうぜ

早く警報を  
解除して  
やらないとな

なにせ今日は  
まだ日没には  
時間があるし  
爽やかな  
お出かけ日和だ

ふふふ…  
早くという  
意味では  
賛成だ

待ち遠しくて  
よだれが  
止まらないぞ

これ程までの  
強者はそうそう  
お目にかかれない  
からな…

早く貴様を  
このエロい肉で  
包み吸収したい…♡

少し  
持っていたが…  
ちまったが…

貴様を  
吸収すれば  
すべて元通りだ

ああ、言っておくが  
『吸収』は  
お互いにハッピーに  
なれる  
最高の行為だぞ

直に  
身をもって  
理解する  
ことだが…



ああ…その瞬間を  
想像しただけで  
イキそうだ…♡

はは  
はは

『吸収』!  
お前さんは  
そういうタイプの  
怪人か…

色々と  
合点が  
いったよ



お前さんからは  
奇妙なことに

たくさんの  
人間の気配を  
感じていたんだ

ほう…  
勘がイイじゃ  
ないか

はは！  
褒めても  
何も出ないぜ？

ついでに  
俺の読みを  
披露させて  
もらおうとだな



人間を  
吸収できる  
ってことは

中から回収もできる  
ってことになる  
と思うんだがどうかかな？



…気分がイイから  
答えてやろう  
そいつは可能だ

そしてその方法も  
シンプルだ  
自分を完全に  
倒すこと…

だがそれは  
誰も達成した  
ことはない…

なぜならば



ポコッ

ポコッ

自分を  
負かしにきた  
相手はすべて

ザーメン  
まみれに  
なって

吸収されて  
しまった  
からだ！

貴様も  
これから  
そうなるんだ！  
マイテイ！

おっと

俺もお前さんに  
吸収されるかは  
さておき

お前さんを  
倒せばすべて  
解決するってのは  
朗報だ

ところで  
お前さんは  
今まで無敗  
なのかい？

奇遇だな

ギョッ！

ドゥドゥドゥ

実は俺も  
負けたことが  
ないんだよな！

カ  
ッ

ジャッ

ということはお前さんか俺、どちらかは今日敗北を知ることになる

どっちにとつての  
悲しい記念日  
なるだろうな

ふふ…どうかな？  
すべての敗北が  
悲しいとは限らないぞ

少なくとも  
自分に吸収された  
奴らはみんな  
幸せそうだった…♡



貴様も  
幸せになれ！  
マイテイ！  
ちんこで  
丸呑み  
してやるっ♡

玉袋のなかで  
ドロドロに溶けるっ！  
ははははは！



でも折角だけど  
遠慮しとくよ  
俺は今日  
負ける気は  
ないんでね



おっと、  
そんな大事な  
ところに  
招待してくれるのか？



俺の見立てでは  
奴さんの構造は  
ざっくりいうと  
こんな感じの三層構造。

①化身



気配から察するに  
吸収されたヒーローたちは  
極小に畳みこまれた次元に  
囚われていて  
①は②のなかの③からのエネルギーで  
顕在化している化身と言っていいたいだろう。

(核の核、のような  
依り代の存在も  
考えうるが  
ひとまずそれは置いておく。)

奴さんの発言に  
何一つ嘘はなかった。  
(ここだけの話  
俺は気配で嘘がわかるんだ)  
核が破壊されれば  
囚われたヒーローたちは  
解放されるのだろう。



そこで俺は  
こうして奴さんを  
滅することにしたのだが…

ついついくせで  
環境に配慮して  
火力を制御したのが  
原因か？

それとも  
何か見落としが  
あったのか…

やれやれ…  
勘弁してくれよ

奴さんの  
『核』の気配が  
消えていない…

化身は  
消し飛ばせたようだが  
『核』はたしかに  
依然どこかに存在している。

まさか  
核は化身の外に  
逃がせる構造  
だったのか？

だが  
一体どこに？

探し物は  
ここだ  
マイテイ…

ここだよ…  
ふふふ…

おっと…  
こいつは…

さつき  
飛ばした  
精液の中に  
潜ませていたのか！

思うに…  
貴様はつねに  
環境へ配慮を  
配りながら  
戦っている

大きすぎる力を  
持つゆえに  
それがクセに  
なっているのが  
わかったよ

あの攻撃に  
全力でカウンターは  
しないと読んで  
やってみたが  
うまく行っ  
たようだな

敗北記念日は  
お前にとって  
だったなマイティ…



ん?!?



マズいぜ…!!



ぶっ…



ぬううっ!



ぶっ…

うおっ…

お…

俺の  
エナジーを  
食って  
すごい速度で  
再生している!

ふ〜一か八か  
だったか  
賭けに勝ったな

さて祝勝会を  
楽しむとしようか  
極上のヒーロー  
フルコースだ…♡

祝勝会には  
少し気が  
速いんじゃないか?

マイティ  
フラッシュを  
もう一発食らうのは  
どうだ?



なんだこの感覚は…!

んうっ♡



さっきのをもう一発くれるのか?

アレは良かったからまた食らいたいができないだろう?

何せ貴様のエナジー供給ラインは

すでに自分が押さえてあるからな…

うごごご



ぐあっ♡  
あああっ♡

くそ…  
そう…らしいな…  
俺のエナジーが  
どんどんお前さんに  
流れて…行く…



さっき言った  
だろう?  
貴様も  
幸せになれ、と

冗談だろう?  
これが幸せだって?  
くすぐったい  
ただだぜ?

ヒーローは  
何のために  
存在して  
いるのか?

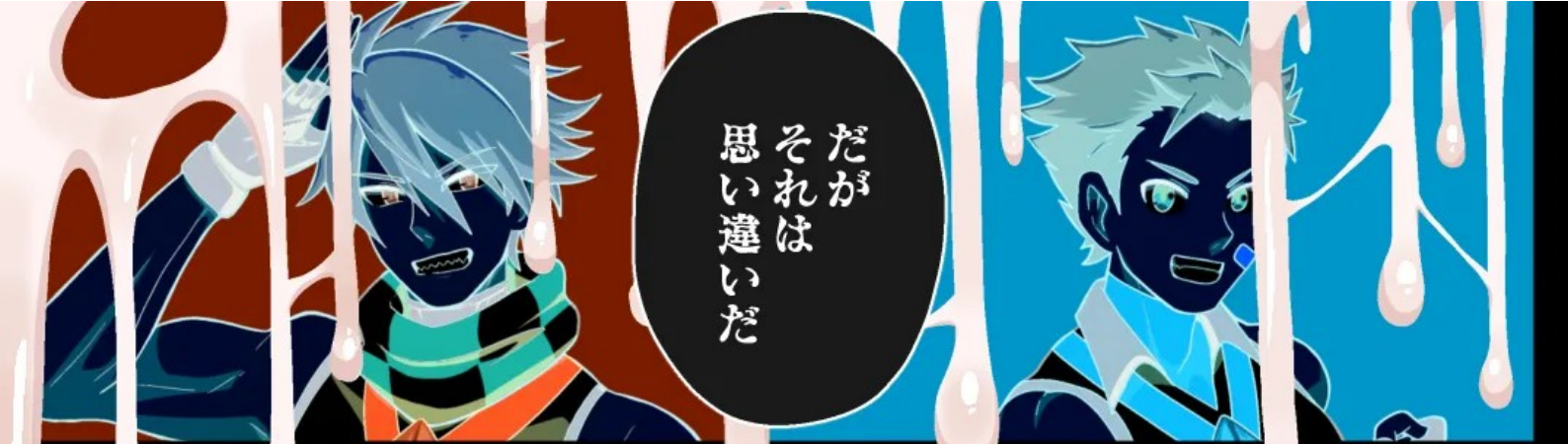
悪から  
みんなを  
守るため  
笑顔のため…

自分も  
そう思って  
いたよ  
このエロ肉に  
包まれるまではな

うっ…

くっ…

ズモモ



だが  
それは  
思い違いだ



すべての  
ヒーローは  
こうして自分に  
その身と力を  
捧げるために  
存在しているんだ





はは

そ、それは  
どうかな？



自分にとって  
ずっと  
叶えなかった  
未来とは…

魔人さまに  
吸収されること  
だったんだ

ちんぽが  
壊れた蛇口みたいに  
精液をふきあげて  
やっと理解できた

貴様にとっても  
その未来は  
近づいているぞ…  
楽しみだな？



クンクンクンクン

俺は  
最後まで  
飽きられぬ…



おははは

最後の  
最後まで…



あああああっ♡

ドクドク♡



す、吸う  
なあああ  
あああ  
あああ♡

ふふふ  
わかる…  
わかるぞ…



ヒーローはみんな  
必死に抗う…  
闘志を瞳に宿して…

ところが  
どんだん  
その闘志が  
エロい眼差し  
求める眼差しへと  
変わって行く…

自分はその変化を  
みるのが好きなんだ…♡  
夕日が沈んで  
空の色が変わっていくのを  
眺めるみたい…♡

の、脳みそが  
吸われているみたいにつ  
思考が…できなくなる…

ば、馬鹿になるっ♡

貴様は  
どうだ？

いつ  
快感の間に  
沈む？

ち、ちんこが…

お、おめが…

自分に  
よく見せてくれ  
マイテイ…♡

その瞳の  
変化を…♡

の、呑まれる



ゴ

おはは

おはは

おはは

ガバアアア

つらつら

アアア

まるでこうなるのが  
俺の運命だったと...

頭の中から  
足の指先までが...

射精寸前の  
ちんこになったみたい  
気持ちイイっ♡

そう丸め込まれて  
しまう...

つらつら♡  
つらつら♡





吸収されるのが  
ヒーローの  
存在意義なんてことは  
あるわけがない...



あ…ああ  
あああ♡

き、気持ち  
いい♡♡

腹の中  
溶かされてるっ♡  
ちんぽでドロドロに  
シェイクされてるっ♡

そうだろう…  
そうだろう…  
理解しはじめたな  
マイティ…♡

この行為が  
悦ばしいモノだと  
完全に認識  
させられている

ああ…あ…  
もっと  
してくれ…

俺は…

俺は…  
もう…

悔しいが…  
お前さんの予言は  
当たりそうだ…





ドロドロに溶かして...

全部っ♡

もつと...もつと...

ちゅん♡ちゅん♡



ぐん♡



ハハ♡

ハハ♡

俺の心を...

肉体を...

みんなを守るこの力を...

ガクッガクッ

ガクッ

つじゅん♡

ぐん♡ちゅん♡

ぐん♡ちゅん♡

すべてを  
魔人様の  
ものに……♡

つしゅっ  
つしゅっ

言っただろ？  
敗北がすべて  
悲しいもの  
じゃあないと

楽しい記念日  
になったな  
マイテイ……♡

ズッ

ああ……

そのようだ

……





いまなら完全に  
お前さんたちの  
主張に同意する…♡

すべての  
ヒーローは  
俺のように  
こうして『吸収』  
されるべきだ



わかって  
もらえて  
嬉しいぞ

ならば  
貴様もこの悦びを  
布教する  
べきだよな





次はお前が  
スイングする番だ  
マイテイ





自分たちの  
輪に新たに  
加わった  
貴様がな…♡

オーケー…  
そうするとしよう  
何せ今日は記念日だ

新しく  
何かをするのには  
うってつけの  
日だからな

オオ...

ヒーロー  
デビュー早々  
戦闘警報って  
ついとらんわ

とか言って  
戦闘への参加は  
義務ちゃうし

チャリ漕ぎ全力15分で  
わざわざ来たのは  
ヒーロー活動したかったって  
ことやろな…

でもでもよ？  
戦ってんの  
ナンバー1の  
タイガさんやろ？

ガッ！  
ガッ！

ポツと出の  
レベル1勇者的な  
俺が行った  
ところであつて  
感じよな？  
邪魔になりそう  
気すらすんで…

す、すんませーん  
新人の  
マモルですう  
俺にできること  
ありますか？

ま、なんとか  
なるやろ…

お、マモルか！  
ちようど  
いいところに  
きたな！

今日は俺の敗北記念日……  
そして新しい誕生日だ……♡

さっそくだが  
今日が誕生日に  
なったんだ……

祝ってくれないか？  
いいだろう？  
なあ……？

あ……？  
え……？  
な、何……？

ド、ドツキリ……  
つすか？……

ちやう……よな  
コレ……